第71号（1）

甲斐市社協だより

かがやき

令和２年１月１日発行
第71号
2020. 1月
KAGAYAKI

記念講演

敷島南小学校吹奏楽部

人と人がつながり安心して暮らせる福祉のまちづくり

社会福祉法人
甲斐市社会福祉協議会
http://kaishakyo.or.jp

本　所　〒400-0123
山梨県甲斐市島上条3163敷島保健福祉センター内
TEL 055（277）1122　FAX 055（277）1284

竜王支所　〒400-0117
山梨県甲斐市西八幡3018-1竜王保健福祉センター内
TEL 055（279）1112　FAX 055（279）1114

新年おめでとうございます

甲斐市社会福祉協議会　会長　進藤　一徳

昨年は五月に令和がスタートし、ラグビーW杯の日本チーム大活躍に沸きましたが、一方では台風の相次ぐ襲来で大きな被害を受け、平穏な暮らしを取り戻せないまま年を越された方が大勢います。

東京オリンピック・パラリンピックが開催される本年は、平穏で安全安心明るくて元気が出る年になることを心から願うものです。

さて　全国的に超高齢社会 人口減少社会に突入し、いわゆる二〇二五年問題の峠の先に二〇四〇年問題がクローズアップされる中で、社会福祉を取り巻く状況は一層厳しく深刻になってきております。

甲斐市におきましても、手助けを必要とする方、福祉サービスを求める方が増え続けております。

社会福祉に関わる大きな枠組みや制度づくりは国をはじめ行政主導で進められていますが、そうした公的 専門性の高い仕組みやサービスに加えて、私たちも一人ひとりが身近なところで〝地域の支え合い 助け合い〟について考え、少しずつでもできることから行動していくことが求められています。

健康寿命を延ばすためには、例えば趣味を持ち、運動し、人と話すことが大切です。手助けが必要な方には、買い物やゴミ捨てのお手伝い、話し相手や見守りなどをしましょう。お互いが、思いやり 支え合い 助け合い、そうした活動を通じて住み良い地域づくりに取り組みましょう。

こうした中で甲斐市社協は、基本理念として掲げる『人と人がつながり安心して暮らせる福祉のまちづくり』のため、引き続き職員一同力を合わせて様々な活動や事業を着実に推進して参ります。

一方　竜王支所の介護保険サービス事業につきましては、昨年度末に策定した第二期経営改善計画の中で、近年の経営状況や今後の経営見通しなどを踏まえ、令和三年三月末をもって廃止することと致しました。事業所の閉鎖まで誠意をもってサービスを提供することはもとより、利用者様の移行 また職員の処遇等についても万全を期して参ります。

結びに 本年も引き続き皆様方の温かいご理解とご協力、ご支援をお願い申し上げますとともに、ご健勝とご多幸を心より祈念いたします。

第11回甲斐市社会福祉のつどいを開催しました

11月16日（土）、甲斐市敷島総合文化会館において、「ふれあい・支え合いの地域づくり」をテーマに開催し、約400人の皆様に出席していただきました。

第１部の式典では、甲斐市社会福祉協議会進藤会長から、長年にわたり地域福祉に貢献のあった民生委員・児童委員、ボランティアの皆様の功績に対し、表彰状及び感謝状の贈呈を行いました。また、福祉ポスター入賞者の表彰も行ない会場には全応募作品382点の展示も行いました。

来賓として出席された、保坂市長様及び長谷部市議会議長様から受賞された方々へのお祝いのほかに「社会福祉協議会は地域福祉の中核である」とのご祝辞をいただきました。

第２部では、記念講演のあと、敷島南小学校吹奏楽部の演奏で盛況のうちに閉会となりました。

甲斐市社会福祉協議会　会長表彰・感謝状

（五十音順・敬称略）

◎民生委員・児童委員功労

秋山　秀子　飯塚　満子　家光　由里　大澤　孝彦　小尾　裕子
奥石　正寛　五味　和恵　篠原美代子　内藤富士子　中村　直明
羽中田　毅　堀田　勝彦　増尾　和美　望月かつみ　吉田　榮子
渡邊惠美子

◎ボランティア活動功労（個人）

乙黒　勝弘　沓間　妙子　五味　繁　新藤　正子　深澤早由美
星野　泰子　村松　久子

◎ボランティア活動功労（団体）

希の会
傾聴ボランティアふぁいん
朗読ボランティア水すまし

◎金品寄付（個人）

三枝やよい　古屋　明美

代表者謝辞

記念講演

～注文をまちがえる料理店のこれまでとこれから～

一般社団法人「注文をまちがえる料理店」の小国士朗常務理事をお招きし、ＮＨＫのディレクターとして番組制作に携わった経験を活かし、個人的プロジェクトとして手掛けた「注文をまちがえる料理店」の取り組みを紹介していただきました。

認知症の方がホールスタッフを務める料理店では、出てくる料理が注文と違っていてもそれを楽しんでしまうことで、みんなが笑顔になれること、認知症であっても活躍する場があれば自信を持っていきいきと働くことができることや、お客様にとっても認知症を理解してもらえる機会になっていることなど、実際の映像を交えて講演いただきました。

認知症に限らず、社会課題は受け取る側が寛容であれば解決することがたくさんあるのではないか、との小国さんのお話しは、“ふれあい・支え合いの地域づくり”という、このつどいのテーマに沿ったもので、聞いている人たちがみんな優しい気持ちになるものでした。

演　奏

今年、山梨県吹奏楽コンクールと西関東吹奏楽コンクールで金賞を受賞し、東日本吹奏楽大会では銀賞を受賞と大躍進をしている、敷島南小学校の吹奏楽部により５曲の楽曲が披露されました。総勢60名の部員で構成する迫力ある演奏に圧倒されながらも、心のこもった音楽を参加者の皆さんと一緒に楽しみました。

インタビューに答える部長と副部長

福祉ポスター 入賞者

【敬称略】

市内の小学４年生から６年生を対象に福祉ポスターを募集し、382点の応募がありました。厳正なる審査の結果、入選者は次のとおりとなりました。

最優秀賞

小林　由奈（敷島南小）

優秀賞

安尾　芽生（竜王小）

葛西まうる（竜王西小）

坂本　凛乃（竜王西小）

相澤さくら（竜王西小）

西谷　未羽（竜王西小）

佳作

（50音順）

浅川　菜央（敷島小）	河野　蒼（竜王南小）	原　悠衣奈（玉幡小）
雨宮　瑚音（竜王小）	小林　敬（敷島南小）	平本　真唯（敷島南小）
石川　瑠輝（敷島南小）	佐藤　華（竜王西小）	深澤　周（敷島南小）
伊藤　駿汰（竜王小）	澤田　美優（竜王西小）	福島　蘭（敷島南小）
伊藤　七海（竜王西小）	高野　春馬（敷島南小）	藤原くるみ（敷島南小）
今井　安珠（竜王小）	武居　美呼（敷島南小）	保坂　苺花（玉幡小）
氏原ひなた（双葉東小）	田中　悠月（敷島南小）	堀内　心美（竜王西小）
勝村　陽葉（玉幡小）	種田　愛子（敷島南小）	松本　瑛斗（竜王小）
川久保慈元（玉幡小）	萩原　瑚都（竜王小）	宮沢龍之介（玉幡小）
菊島　都吾（玉幡小）	早川　未来（竜王西小）	望月　桃果（敷島南小）

選考委員による講評

最優秀作品の「ボランティア　ふみだす勇気、令和の一歩」という文案は、令和の第一歩の作品として、社会福祉のテーマ「人と人とがつながり　安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指す」にも合致し、よく考えられた作品です。ポスターそのものの色合いも、爽やかでこれから未来を担う子どもたちが、福祉活動に自然に関わろうとする気持ちを表現された素晴らしい作品となっています。

また、優秀作品の５点についてもお年寄りや体の不自由な方に対する、支え合いや思いやり、共生する気持ちを表現した素晴らしい作品でした。

この福祉に対する作品募集を通して、甲斐市のこれからを担う小学生のみなさんが、福祉について身近に考え、作品自体の持つ発信力を使い社会福祉を訴え、深く考える事など意義があり大切な経験ができたことと思います。出品された多くの児童のみなさんも、この経験をもとに、より深く社会福祉について考えていくことに期待しています。

参加者募集

市内福祉事業所合同説明会の開催

障がいをお持ちの方の日中活動や就労をサポートする市内福祉事業所の説明会を開催いたします。事業所の活動内容について、直接職員から説明を聞ける貴重な機会ですので、是非お気軽にご参加ください。

日時 令和２年２月８日（土）　午後１時～３時30分

場所 竜王北部公民館４階ホール（甲斐市篠原2610）

参加費 無料

対象者 当事者、ご家族、福祉・医療・教育関係者等興味がある方

※参加希望者で要約筆記や手話通訳などが必要な方は事務局までご連絡ください。

問い合わせ：（事務局）
障がい者基幹相談支援センター
電話 055-267-7010 ／ FAX 055-277-1284
E-mail kikan@kaishakyo.or.jp

昨年度のようす

参加事業所一覧

- あゆみの家（生活介護）
- 楽修舎（自立訓練）
- 甲斐志麻の里ファーム（就労継続支援Ｂ型、就労移行）
- ぎんが工房（就労継続支援Ｂ型、就労移行、生活介護）
- フレンズ双葉（就労継続支援Ｂ型）
- ハッピーKAI（就労継続支援Ｂ型）
- コスモス（生活介護）
- グレイスロード（自立訓練）
- きららベーカリー（就労継続支援Ａ型・Ｂ型）
- ビリーブ（就労継続支援Ａ型）
- ワークハウスふたば（就労継続支援B型、自立訓練、生活介護）

住民向け研修会「障がいについて学ぼう！」

障がい者も住みやすいまちづくり ～豊かな地域生活を送るために～

を開催しました

障がい者基幹相談支援センターでは、令和元年12月４日に住民向け研修会を開催しました。今年で３回目を迎え、当日は多くの地域住民の方にご参加いただきました。山梨県立大学の高木寛之先生の講義や障がい当事者の生活の様子を聞いたり、実際にグループワークで意見交換をしたりすることができました。参加者からは「障がいがあるなしに関係なく、これからも皆さんと楽しめる機会を作っていきたい。」などの感想がありました。

より詳しい内容はホームページをご覧ください。

ホームページ：http://kaishakyo.or.jp/publics/index/146/

講義「地域福祉の役割と意義」

当事者の発表
「甲斐市で暮らす私たちの生活」

グループワーク
「豊かな地域生活を送る方法を考えよう」

甲斐社協 ボランティアじょうほう

Go（ごー） 甲斐 ボランティア

甲斐市ボランティアセンター
（甲斐市社会福祉協議会）
本所　☎ 055-277-1122
FAX 055-277-1284

「ボランティア・ＮＰＯ推進月間」２月１日～

山梨県では毎年２月を「ボランティア・NPO 推進月間」と定め、ボランティア・NPO 活動の啓発・普及に取り組んでいます。

現在、甲斐市ボランティアセンターでも1000名以上のボランティアに登録していただいており、ＰＲ活動を推進しています。

あなたに合ったボランティア活動をはじめてみませんか？

ボランティアの始め方

ボランティアセンターでは、ボランティア活動の情報提供や「何ができるのか」「何をしたいのか」を共に考えていくボランティア相談を行っています。

ボランティアに少しでも興味がある方は是非お電話ください！

甲斐市ボランティア協議会からのお知らせ

甲斐市ボランティア協議会は、甲斐市ボランティアセンターに登録している団体及び個人のボランティアによって構成されている組織で、ボランティア相互の情報交換や連携、活動の推進と地域福祉の向上を目的に活動しています。

活動内容は、交流の場である「ボランティア交流会」や親睦を図るための事業である「日帰り親睦バス旅行」、売り上げを福祉に役立てるための「福祉バザー」などがあります。

市内のボランティア活動を活性化するために、今後もますますボランティア協議会の活躍に期待しています。

「ボランティア交流会」・「日帰り親睦バス旅行」でボランティア同士の交流が深まりました。

◯ボランティア交流会
実施日　令和元年６月８日（土）
場　所　竜王保健福祉センター
内　容　団体発表、ゆる体操

◯日帰り親睦バス旅行
実施日　令和元年９月20日（金）
行　先　大井川ＳＬ鉄道

皆さんから集まった遊休品は福祉バザーに出品しました。

◯福祉バザー
実施日　令和元年
10月26日（土）
場　所　竜王南部公民館

遊休品回収にご協力いただきありがとうございました。

配食ボランティア視察研修を実施しました。

11月21日（木）、甲斐市社協福祉バスにて都留市社会福祉協議会に視察研修に行ってきました。

視察研修は、募集からすぐに定員になってしまうほど、申し込みが殺到し、当日は31名のボランティアが参加しました。

都留市社会福祉協議会で厨房を見学した後は、「笹一酒造」を見学し、食品製造過程での衛生管理について学びました。

今後の配食サービスのボランティア活動に活かしていただくとともに、引き続きボランティア活動にご協力をお願いします。

「地域のささえ合いを考える勉強会」を開催しました！

甲斐市社会福祉協議会は、平成29年度より甲斐市と協力をして、住民の皆様がいつまでも住み慣れた地域で元気に安心して暮らすために、住民主体の助け合い・ささえ合い活動の推進に取り組んでいます。

平成30年度に、市内３小学校区（敷島北小学校、双葉西小学校、竜王小学校）で、住民同士が話し合いを行える場【２層協議体※1】が立ち上がりました。

今年度は、市内４小学校区（敷島小学校、双葉東小学校、竜王北小学校、竜王南小学校）で、２層協議体の立ち上げに取り組んでいます。小学校区ごとの「ミニフォーラム」や、甲斐市の「地域フォーラム」を経て、有志の方々を募り、昨年11月～12月にかけて勉強会を開催しました。多くの皆様にご参加いただき、「ささえ合いとは何か？」「地域にささえ合いを広めていくためには何が必要か？」など、皆で考え理解を深めていただきました。

勉強会の様子

敷島小学校区

双葉東小学校区

竜王北小学校区

竜王南小学校区

※1

「２　層」…甲斐市では、２層を小学校区単位の地域としています。市内には11小学校区があります。

「協議体」…住み慣れた地域で、いつまでも元気で安心して生活するために、どんなささえ合いが必要か？自分たちにできる事は何か？など、みんなで話し合いをする場所が「協議体」です。

☆今後の予定

令和２年度は、敷島南小学校・玉幡小学校・竜王西小学校・竜王東小学校区で取り組みを進めていく予定です。

災害ボランティア協力員を募集します!!

市社協では、平常時から活動してくださる災害ボランティア協力員を募集しています。

災害ボランティアとして登録していただいた方には、災害発生時に迅速に活動できるように、平常時からの災害ボランティア研修や災害ボランティアセンター設置運営訓練に参加していただくとともに、災害ボランティアセンター設置時には運営ボランティアとしてご協力をいただきます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

災害ボランティアセンターとは…

県内外から復旧復興を目的に集まる災害ボランティアの窓口として、支援を求める被災地の方々のニーズと、支援をしたいという災害ボランティアをコーディネートする組織です。

ご協力ありがとうございました

寄附期間：９月１日～10月31日

（順不同・敬称略）

● 寄附金

三枝やよい（100,000円）、上村一枝（5,100円）、榎本秀一（10,000円）

● エコキャップ

（個人）武本忍、櫻井節子、原一恵、松本雅子、堀井節子、岩田きみ江、川久保清子、長田美惠子、井山和子、中村正美、西澤孝二、前橋旭、但田孝子、深沢圭子、大澤孝彦、中込新治、山田弘志、保坂礼夢・めろ、望月芳子、神代由美子、武井彩由美、塩沢すみ江、望月圭子、雨宮琢磨、

（団体）竜王中央保育園、甲斐市女性団体連絡会、敷島台自治会環境衛生部、敷島新町花水木会、㈲丸眞熱処理工業、田中区自治会、敷島南小学校、㈱雨宮商会、竜王みゆき連、玉川保育園、梨北農協双葉支店

竜王中央保育園

敷島南小学校

㈱雨宮商会

● 使用済み切手

（個人）武本忍、海野光雄、岩田きみ江、長田美惠子、保坂みどり、原一恵、前橋旭、但田孝子、田中陽子、坂本光子、大澤孝彦、中島弘美、望月芳子、神代由美子、石水理恵、佐藤陽子

（団体）有明商事

● 食糧寄附

（個人）岩田きみ江、横森美保、西澤孝二、今村正城、望月圭子、有泉英太郎、中込知美、古屋直恵

（企業）生活協同組合ユーコープ（おうちコープ）、㈱ろすまりん

（団体）中八幡区自治会

この広報誌の一部は、赤い羽根共同募金の配分金より発行されています。